

<基本的な方向性> 社会的通念に沿うもの 規模縮小、時短での開催 三密回避	まん延防止等重点措置下での開催も念頭に ■ 会場の収容人数の上限 ⇒ 5割 ■ 食事・アルコールの提供 ⇒ 飲食を伴うため、そのルールを明確に（個々スタイル）
--	---

(個人情報扱いなので表向きにワクチンパスポート等の仕組みを取り入れることができないが)  
 5～6月にはワクチン接種3回目を完了することで参加者の心理的な安心感が増すのでは？

開催方法（案）	開催日	参加人数（想定）	東京以外	費用（円）		周知方法	企画案 ※	記念品	対応 / 課題（メリット・デメリット）
				収入	支出				
1-1 アルカディア市ヶ谷「富士の間」	2022/6/11（土）	アルカディア市ヶ谷 150人程度 ※収容5割 (25卓×6人)	松本からの来賓 数人 (※ 来賓なしの場合も)	@9,500×150 1,425,000 1,645,000 (寄付を含む)	1,815,000	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 会報あがたチラシ はがき</li> <li>● Facebook</li> <li>● HP</li> <li>● SNSでの発信</li> </ul>	テーマ・スローガン 紡ぐ ～前へ つなぐ、前へ 新たな社会への転換 ～Society44	要検討	※費用：いただいたメモより試算 例年と同じ宴会場で収容人数だけ減らすのは採算割れが生じるのは当然。いかに他の支出を減らすか、簡素にするか、現実的に今の状況を反映させた予算計画で動かなければならぬ ※松本からの寄付 ※松本からのバス便がある場合の有効活用
1-2 アルカディア市ヶ谷「富士の間」OP + サテライト、オンライン		サテライト会場 1 (30人) サテライト会場 2 (15人) サテライト会場 3 (50人)	サテライトA@松本 (同窓会幹部の方々、当時の担任の先生) サテライトB@松本 (44回生同期)	<p>東京 ↔ 松本                      同期のつながり、同窓生のつながりをつむぐ</p> <p>“個” ↔ 仲間・同窓生                      それぞれのニーズや価値観の多様性をつむぐ</p> <p>OBOG、古き良き時代を知る大先輩 ↔ 大学生、新社会人、若い世代                      多世代の交流、“お久しぶり”、“はじめまして”をつむぐ</p> <p>過去～歴史、礎 ↔ 現在 ↔ 未来～100周年へ                      “レガシー”をつむぐ</p>			対面でのコミュニケーションが難しくなっている今、それでも前へ進んでいくこれからの新しい社会、新しい結びつき、多様性、共有…	各会場オンライン(Zoom)でつなぐ サテライト会場での参加費用設定、調整 機材の準備 オンライン(Zoom)でつなぐ ※テレビ松本の協力（2021年と同スタイル） オンライン(Zoom)でつなぐ。随時中継で結ぶ ・同窓生の飲食店貸切などで対応 ・松本のメンバーでの同窓会も兼ねるか ※松本の実行委員メンバーとは共有済	
会場変更の場合 1-3 アルカディア市ヶ谷「富士の間」 以外の別の宴会場 + サテライト、オンライン	2022/6/11（土）	規模を縮小							<ul style="list-style-type: none"> <li>● 会場の空き状況確認</li> <li>● 会報制作、総会懇親会案内等の制作日程再構築</li> </ul>
順延の場合 1-4 アルカディア市ヶ谷「富士の間」 + サテライト、オンライン	夏～秋	規模は 1-1、1-2と同程度							<ul style="list-style-type: none"> <li>● 次の候補日の検討、会場側との調整</li> </ul>

【参考】 企画案検討材料の一部として

<p>在学年(1989~1992年) 年表</p>	<p>1989年 1月</p>	<p>昭和から平成へ 消費税スタート 歌手 美空ひばりさん死去 海部俊樹首相 内閣発足 横浜ベイブリッジ開通 オウム事件 日経平均株価が史上最高値38,915円を記録 東欧革命 ポーランド、ハンガリー、チェコスロバキア… ベルリンの壁崩壊 ルーマニア、チャウシェスク体制の崩壊 ゴルバチョフ、ブッシュ会談により、冷戦の終結宣言 中国、天安門事件発生 戦後3回目の長期大型景気続く TBS人気音楽番組『ザ・ベストテン』放送終了</p>	<p>【1989年 新語・流行語大賞】 セクシャルハラスメント オバタリアン Hanako DODA/デューダ(する) まじめ×ゆかい 濡れ落葉 ケジメ 24時間タカエマスク イカ天 こんなん出ましたけど〜 『壁』解放 平成 「NO」と言える日本</p>	<p>【ヒット曲】 1位 プリンセス・プリンセス:「Diamonds (ダイヤモンド)」 2位 プリンセス・プリンセス:「世界でいちばん熱い夏」 3位 長渕剛:「とんぼ」 4位 光GENJI:「太陽がいっぱい」 5位 Wink:「愛が止まらない ～Turn It Into Love～」 6位 工藤静香:「恋一夜」 7位 Wink:「淋しい熱帯魚 ～Heart On Wave～」 8位 工藤静香:「嵐の素顔」 9位 工藤静香:「黄砂に吹かれて」 10位 Wink:「涙をみせないで ～Boys Don't Cry～」</p>	<p>【縣陵での出来事】</p>
	<p>1990年</p>	<p>礼宮文仁親王ご成婚 大学共通一次試験改称、大学入試センター試験(第1回)実施 日本人初宇宙飛行士 秋山豊寛氏 ペルー大統領選、日系人アルベルト・フジモリ氏当選 イラク軍クウェート侵攻 東西ドイツ統一 アニメ『ちびまる子ちゃん』放送開始。最高視聴率39.9%を記録  湾岸危機で対イラク制裁 株価一時2万円割の大暴落 天皇陛下即位の礼</p>	<p>【1990年 新語・流行語大賞】 フアジ ちびまる子ちゃん(現象) “ブッシュ”ホン オヤジギャル アッシーくん バブル経済 一番搾り パスポートサイズ 愛される理由 昭和生まれの明治男 気象観測史上(はじめての…) スペシャルゲスト</p>	<p>【ヒット曲】 1位 B.B.クィーンズ:「おどるポンポコリン」 2位 米米CLUB:「浪漫飛行/ジェットストリーム浪漫飛行」 3位 LINDBERG:「今すぐKiss Me」 4位 たま:「さよなら人類/らんちう」 5位 プリンセス・プリンセス:「OH YEAH!」 6位 中森明菜:「Dear Friend」 7位 THE BLUE HEARTS:「情熱の薔薇」 8位 工藤静香:「くちびるから媚薬」 9位 サザンオールスターズ:「真夏の果実」 10位 ダイアナ・ロス:「イフ・ウィ・ホールド・オン・トゥゲザー」</p>	
	<p>1991年</p>	<p>丸の内から新宿副都心へ東京都庁舎が移る 横綱千代の富士が引退、若貴ブーム ディスコジュリアナ東京オープン 雲仙普賢岳の噴火、火砕流により死者・行方不明者43名 湾岸戦争が勃発 ゴルバチョフ大統領がソ連国家元首として初めて来日。海部首相と会談 ラトビア・リトアニア・エストニア再独立 ピナトゥボ火山噴火 ゴルバチョフ・ソ連大統領が辞任。ソビエト連邦の崩壊 ドイツ、ベルリンへの首都移転決定 ユーゴスラビア紛争が始まる ミャンマーのアウンサンスーチー女史にノーベル平和賞 ECが「欧州連合」創設で合意  トレンディドラマ全盛期</p>	<p>【1991年 新語・流行語大賞】 …じゃあ～りませんか 火砕流 ひとめぼれ 八月革命 川崎劇場 地球にやさしい 紺ブレ 若貴 重大な決意 損失補填 僕は死にまじえ～ん ダダーン ボヨーン ボヨーン ダンス甲子園 チャネリング</p>	<p>【ヒット曲】 1位 小田和正:「Oh! Yeah!/ラブ・ストーリーは突然に」 2位 CHAGE&amp;ASKA:「SAY YES」 3位 KAN:「愛は勝つ」 4位 榎原敬之:「どんなときも。」 5位 ASKA:「はじまりはいつも雨」 6位 小泉今日子:「あなたに会えてよかった」 7位 B'z:「LADY NAVIGATION」 8位 長渕剛:「しゃぼん玉」 9位 DREAMS COME TRUE:「Eyes to me/彼は友達」 10位 B'z:「ALONE」</p>	
	<p>1992年</p>	<p>バブル崩壊で不況深刻化 東海道新幹線のぞみ運行開始 ロック歌手の尾崎豊死去 山形新幹線開業 毛利衛氏がスペースシャトルで宇宙飛行 100歳を迎えた双子の姉妹きんさん・ぎんさんがブームとなる 公立の小・中・高等学校で第二土曜日が休校制となる(学校週休2日制) アルベールビルオリンピック開催 バルセロナオリンピック開催 ユーゴ連邦崩壊、ボスニア・ヘルツェゴビナ紛争勃発 地球環境サミット、ブラジルで開催  就職氷河期元年、有効求人倍率1.0下回る 一部平均株価15,000円割り込む</p>	<p>【1992年 新語・流行語大賞】 「うれしいよな、かなしいよな」「はだかのおつきあい」 ほめ殺し カード破産 もつ鍋 複合不況 9K 謝長悔長 冬彦さん ねえ、チューして 上申書 宇宙授業 歌手の小金沢クン ツイン・ピークス Time for Change</p>	<p>【ヒット曲】 1位 米米CLUB:「君がいるだけで/愛してる」 2位 浜田省吾:「悲しみは雪のように」 3位 B'z:「BLOWIN'」 4位 大事MANブラザーズバンド:「それが大事」 5位 サザンオールスターズ:「涙のキッス」 6位 とんねるず:「ガラガラヘビがやってくる」 7位 榎原敬之:「もう恋なんてしない」 8位 CHAGE&amp;ASKA:「if」 9位 今井美樹:「PIECE OF MY WISH」 10位 中島みゆき:「浅い眠り」</p>	